

様式第6 法第48条第1項第7号関係（保安林の指定又は解除関係）

森林法第26条の2に規定する保安林の解除に関する事項

森林の所在場所					全面積	要解除面積	備 考
市郡	町村	(大字)	字	地番	実測	見込み面積	
石巻市		桃浦	井戸入	48-2	0.3439 ha	0.0481 ha	魚つき保安林
石巻市		桃浦	井戸入	49	0.3463 ha	0.0008 ha	魚つき保安林
合 計					0.6902 ha	0.0489 ha	

添付書類

- 1 指定・解除調書
- 2 指定・解除調査地図（ただし、法第46条第2項第3号に規定する土地利用方針に添付する図面等に必要な事項が記載されている場合は省略可能とする。）
- 3 位置図
- 4 その他必要な書類

※ 保安林を森林以外の用途に供することを目的とする場合は以下を添付すること。

- (1) 転用の目的に係る事業又は施設に関する計画書
- (2) 転用に伴って失われる当該保安林の機能に代替する機能を果たすべき施設の設置に関する計画書
- (3) 上記(1)、(2)の事業又は施設の設置について行政庁の免許、許可、認可その他の処分を必要とする場合には、当該処分に係る申請の状況を記載した書類（既に処分があったものについては、当該処分があったことを証する書類）

注意事項

- 1 面積は、小数第4位まで記載すること。
- 2 調書及び図面等については、本マニュアルによるほか、「保安林及び保安施設地区の指定、解除等の取扱いについて」（昭和45年6月2日付け45 林野治第921号林野庁長官通知）、「保安林指定調書等の様式について」（昭和45年8月8日付け45 林野治第1553号林野庁長官通知）その他の関係通知等に準じて事務を処理されたい。

保安林解除調書

所在場所	流域名	北上川	整理番号	石巻市
	単位区域名	石巻市	市町村森林整備計画名	—
	森林計画区名	宮城北部	管轄森林管理署名	—
	石巻市桃浦字井戸入48-2 外1筆			
森所有者	権利の種類	所有権		
	住所氏名	石巻市中央一丁目12番16号 杉山 創 外1名		
当該森林に関する登記済の権利	権利の種類	—		
	権利者住所氏名	—		
保安林	指定年月日	明治30年12月30日、大正3年4月6日(台帳番号55-1)		
	指定された目的	魚 つ き		
面積	区分	不動産登記簿	実測(又は見込)	
	保安林面積	0.6902 ha	(実測) 0.6902 ha	
	要解除面積		(実測) 0.0489 ha	
	残地面積		(見込) 0.6413 ha	
保安地	位置	地質	土 壤	
	石巻市役所から東南東へ約12.0km	三疊系稲井層群上部層	礫質壤土	
保安地	傾斜	標高	降水量年平均	
	15° ~30°	0~50m	1,066.9mm	
現在の林	樹種及び混合歩合(%)		林 齢	疎密度
	スギ 40.0% 広葉樹 60.0%	スギ 48年生 広葉樹 78年生		中
現在の林	蓄積(ha当たり)		生育状況	下層植生
	針葉樹 6m3 (316m3/ha) 広葉樹 5m3 (163m3/ha)	中		シダ類
荒廃状況等	要解除地及びその周辺に荒廃地等はない			

治山事業との関係	なし	
受益対象	範囲、種類 数量等	石巻地区漁業協同組合 桃浦地区漁業者
	既往の被災 状況等	特になし
指定施業要件の内容	皆 伐	
保安林の級別区分	級地・判定の事由：2級地	
	①治山事業施行地ではない。	
	②平均傾斜度は25°以上でない。	
	③保全対象に直接重大な影響がない。	
	④海岸保安林であって、林帯の幅が150m未満でない。	
保安林解除を必要とする理由	(1)適用条項：森林法第26条の2第2項(公益上の理由)	
	(2)解除理由：公共住宅用地	
	(3)公益上の理由を認める根拠：復興整備事業(防災集団移転促進事業：土地収用法第3条第1号、第30号で規定される道路、住宅に類似)	
	(4)検討の細部：別添付表のとおり	
解除に対する関係者の意見	森林所有者等	同意を得ている。
	受益者	異議なし。
他の法令による森林の施業制限との関係	該当なし	
調査者・職氏名 調査年月日	宮城県技術吏員 森林整備課治山班 技術主幹 井関 廣幸 平成25年4月26日 調査	
備 考	(1) 不動産登記簿との照合年月日 平成25年4月11日 仙台法務局(本局)	
	(2) 聴取及び現地調査立会人 石巻市震災復興部集団移転対策課 技術主査 阿部 貴章	

## 保安林解除調書附属明細書

所在場所			森林所有者		登記済の権利		保安林面積		要解除面積	残地面積	森林の現況	治と山の事関係	指定の施業内容	他の法令による森林の施業制限等との関係
(大字)	字	地番	権利の種類	権利者住所・氏名	権利の種類	権利者住所・氏名	不動産簿	実測又は見込	実測又は見込	実測又は見込				
桃浦	井戸入	48-2	所有権	石巻市中央一丁目12番16号 杉山 創	—	—	ha 0.3439	ha 0.3439	ha 0.0481	ha 0.2958	スギ 48年生 広葉樹 78年生	—	皆伐	
桃浦	井戸入	49	所有権	石巻市渡波字黄金浜186番地 6 木村 博明	—	—	0.3463	0.3463	0.0008	0.3455	スギ 48年生 広葉樹 78年生	—	皆伐	
計		2筆					0.6902	0.6902	0.0489	0.6413				

事業計画の概要

事項		内容										
申請者	住所	宮城県石巻市穀町14番1号										
	氏名	石巻市長 亀山 紘										
事業者	住所	同上										
	氏名	同上										
転用目的		公共住宅用地とするため（防災集団移転促進事業）										
用地面積 (ha)	<table border="1"> <tr> <td>用地の現況 転用後の用途</td> <td>保安林</td> <td>山林</td> <td>畑</td> <td>その他</td> <td>計</td> </tr> </table>	用地の現況 転用後の用途	保安林	山林	畑	その他	計					
	用地の現況 転用後の用途	保安林	山林	畑	その他	計						
	住宅用地	0.0051	0.2163	0.0000	0.0000	0.2214						
	道路用地	0.0274	0.3920	0.0139	0.0866	0.5199						
	公園	0.0000	0.0558	0.0000	0.0004	0.0562						
	造成緑地	0.0164	0.6362	0.0245	0.0846	0.7617						
	残置森林	0.0000	0.0453	0.0000	0.0330	0.0783						
計	0.0489	1.3456	0.0384	0.2046	1.6375							
工事計画	全体	着工 平成25年8月中旬 ・ 完了 平成27年3月31日										
	保安林部分	着工 平成25年8月中旬 ・ 完了 平成27年3月31日										
所要事業費 (千円)	区分	合計 A		保全施設費 B		B / A						
	用地費											
	工事費	200,858		139,144		69%						
	その他											
計	200,858		139,144									
その他	<p>1 事業の名称 桃浦地区防災集団移転促進事業</p> <p>2 事業の規模 計画面積 1.6375ha（うち保安林内 0.0489ha）</p> <p>3 代替施設の概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植生工（植生基材吹付工 4,357㎡）</li> <li>・擁壁工（テールアルメ擁壁 245m<sup>2</sup>, L型擁壁 201m<sup>2</sup>, ブロック積擁壁 840m, 重力式擁壁 149m<sup>2</sup>）</li> <li>・舗装工（アスファルト舗装工 3,779m<sup>2</sup>, ダスト舗装工 639m<sup>2</sup>）</li> <li>・排水工（U型側溝 1,820m 雨水管 69m 集水樹 109個 沈砂樹 1個）</li> </ul>											

事業計画の内容審査結果

事 項		意 見		理 由				
① 事業等の 実施の確 実性の 検討	計画内容の具体性	有	無	東日本大震災復興特別区域法に基づく復興整備計画による復興整備事業（防災集団移転促進事業）であり、当該計画は具体的でかつ、確実に実施されるものと認められる。				
	保土 安 地 を 林 使 利 の 用 等	有	無	有	無	全部	全部	—
		権 の 利 種 等 類	所有権	( 全部 ・ 一部 )	—			—
			地上権	( 全部 ・ 一部 )	—			—
			賃借権	( 全部 ・ 一部 )	—			—
			使用承諾	( 全部 ・ 一部 )	用地は全て取得予定であり、所有者より同意を得ている。			—
			その他		—			—
		排除を要する権利	有	無	有	無	( 内 容 )	—
	保 安 林 以 外 地 等 の 取 得 状 況	有	無	有	無	全部	全部	—
		権 の 利 種 等 類	所有権	( 全部 ・ 一部 )	—			—
			地上権	( 全部 ・ 一部 )	—			—
			賃借権	( 全部 ・ 一部 )	—			—
			使用承諾	( 全部 ・ 一部 )	用地は全て取得予定であり、所有者より同意を得ている。また、県道用地等については、事業区域への編入のみで同意を得ている。			—
			その他		—			—
		排除を要する権利	有	無	有	無	( 内 容 )	—
	用 地 の 転 用 に 許 認 可	許認可等の要否	要	不要	都市計画法第29条第1項の許可（開発行為の許可）		農地法第4条第1項の許可（農地転用許可）	
		関係法令	( 内 容 )					
		手続状況	許認可済	許認可見込	平成25年8月の復興整備計画に公表予定		平成25年8月の復興整備計画に公表予定	
	事 業 に つ い て の 許 認 可	許認可等の要否	要	不要				
		関係法令	( 内 容 )			防災のための集団移転促進事業に係る国の財政上の特別措置等に関する法律		
手続状況		許認可済	許認可見込	同法第3条第1項の規定による国土交通大臣の同意について平成24年7月9日付けで取得済み。				

事業計画の内容審査結果

事 項		意 見		理 由	
①	資 金 関 係	有	無	東日本大震災復興交付金を活用する。(200,858,443円 平成24年5月25日交付決定：復興庁)	
	信 用 状 況	有	無		
	技 術 の 保 有	有	無	省略(石巻市が事業主体である。)	
	実 施 上 の 阻 害 要 因	有	無		
	結 論	適	不適	石巻市が事業主体であり、当該事業区域に係る用地取得の同意等を得ているとともに、関係法令の許認可の取得が見込まれ、また設計図書等の内容から、確実に事業が行われると認められる。	
② 他に適地を求めないかどうかの検討	法 令 上 の 制 約	有	無	当該事業は、防災集団移転促進事業であり、当該申請箇所以外に適地を求めることは困難である。	
	技 術 上 の 制 約	有	無	事業計画書、代替施設計画書等を審査したところ、事業実施の位置や地況等から技術上の制約は見当たらず、また、事業の目的や性質及び整備効果等から、当該地が条件に適合しており、現地状況から保安林内での事業実施はやむを得ないと考えられる。	
	現 地 の 適 性	適	不適		
	結 論	適	不適	事業計画書や代替施設計画書及び地形や保安林の位置関係等を考慮の結果、当該申請箇所以外に用地を選定することは困難であり、やむを得ないものと認められる。	
③ 面積が必要最小限度であるかどうかの検討	法 規 準 に よ る 基 準 が あ る 場 合	基 準 の 有 無	有	無	道路構造令、宮城県土木設計マニュアル、宅地防災マニュアル等
		基 準 と の 関 係	適	不適	道路構造令の基準及び各種関係指針に準拠し設計されたものであり、必要最小限度の面積と認められる。
	法 令 に よ る 基 準 が な い 場 合	( 適 )		—	
	期 別 計 画 等 と の 関 係	適	不適	当該事業については、平成25～26年度に実施する計画であるが、適正な計画であり、かつ必要最小限度の面積であると認められる。	
	結 論	適	不適	本事業は復興整備計画に基づく復興整備事業であり、保安林を極力回避して用地を選定しており、設計図書等の内容から区域及び面積は必要最小限であると認められる。	
④ 転用による保安上の影響の検討	保 安 林 の 機 能 の 代 替 施 設	計 画 の 有 無	有	無	排水施設として道路側溝や集水樹等、土砂流出防止施設として擁壁工や舗装工及び植生基材吹付工が計画されている。
		計 画 の 適 否	適	不適	計画されている代替施設の内容は、保安林の機能の代替として適当である。

事業計画の内容審査結果

事		項		意 見		理 由			
④ 転用による 保安上の影 響の検討	工 事 中 対 策	対 策 の 有 無	有 ・ 無		○	・	無	工事中は、必要に応じ沈砂池等を設置し、土砂の流出や崩壊を防止する。また、工事後の対策を兼ねる植生工、排水工等を土工後順次施行する計画である。	
			対 策 の ね ら い		○	・	不適	排水施設及び法面の植生基材吹付工により土砂の流出を防止する計画である。	
		水 の 処 理	方 法	水 理 計 画 等		○	・	不適	各水理公式、係数、使用した因子等適切に計算されている。
				地 下 排 水		○	・	不適	基礎地盤からの湧水はない。
				表 面 排 水		○	・	不適	U型側溝等により集水し、流末排水施設に導水する。
				流 末 処 理		○	・	不適	流末に集水枡等を施工し流水による洗掘を防止し、安全に石巻湾に流下させる計画である。
		土 砂 流 出 防 止	方 法	残 土 処 理		○	・	不適	残土については17,270m <sup>3</sup> 発生するが、他の復興整備事業の盛土材として使用する。
				法 面 保 護		○	・	不適	植生基材吹付工を施工することにより土砂の流出崩壊を防止するもので適切である。
				土 砂 流 出 量		○	・	不適	年間土砂流出量を裸地300m <sup>3</sup> /haで算出しており適切である。
				防 止 施 設		○	・	不適	法面保護工及び沈砂池等により土砂の流出を防止する。
	そ の 他		( 適	・	不適 )		上記工事中の対策を講じることで、転用による保全上の支障はないと認められる。		
	転 用 後 対 策	対 策 の 有 無	有 ・ 無		○	・	無	工事中の対策が転用後の対策を兼ねており、工事中の対策に記載してあるので省略する。	
			対 策 の ね ら い		○	・	不適		
		水 の 処 理	方 法	水 理 計 画 等		○	・		不適
				地 下 排 水		○	・		不適
				表 面 排 水		○	・		不適
				流 末 処 理		○	・		不適
		土 砂 流 出 防 止	方 法	残 土 処 理		○	・		不適
				法 面 保 護		○	・		不適
				土 砂 流 出 量		○	・		不適
防 止 施 設				○	・	不適			
そ の 他		( 適	・	不適 )		—			
工 事 の 工 程		○	・	不適	土工の進捗に応じて排水施設や法面緑化を施工し、土砂流出や崩壊を防止する計画であり適切である。				
代 替 施 設 設 置 の 確 実 性	計 画 の 具 体 性		○	・	無	土工の進捗に応じて排水施設や法面緑化等が施工される計画であり、本工事の一環として代替施設が計画されていることから、確実に設置されると認められる。			
	用 地 取 得 等		○	・	無				
	資 金 関 係		○	・	無				
	そ の 他		( 適	・	不適 )		—		
土 地 利 用 上 の 配 慮		○	・	不適	工事に当たり保安林面積を必要最小限に留めるよう配慮されている。				
結 論		○	・	不適	計画内容等は適切であり、本工事の一環として代替施設が計画されており、確実に実施されるものと認められる。また、工事中及び転用後の災害の防止対策も適切で、転用後における保全上の影響は軽微であると認めら				

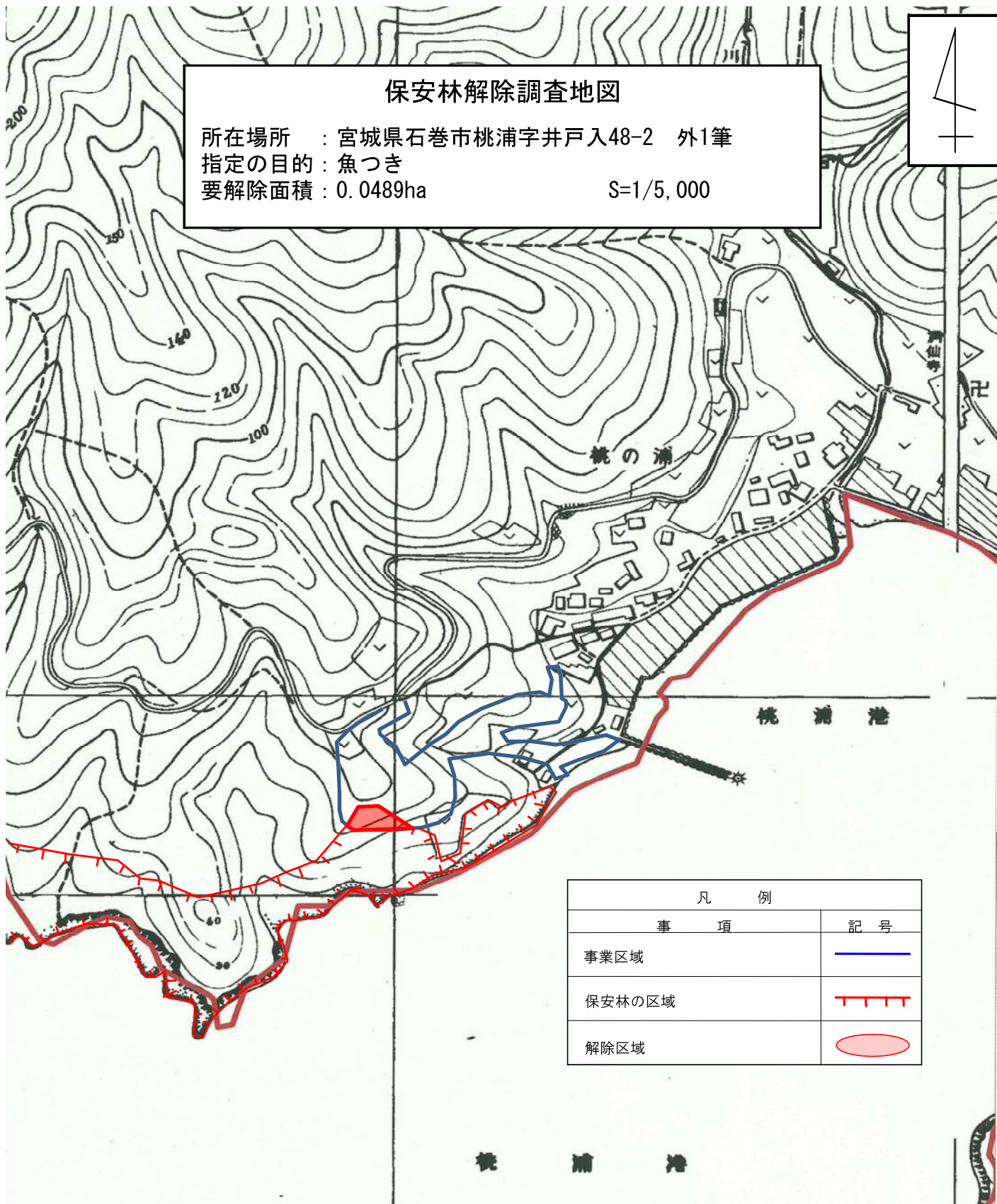
### 保安林解除調査地図

所在場所 : 宮城県石巻市桃浦字井戸入48-2 外1筆

指定の目的 : 魚つき

要解除面積 : 0.0489ha

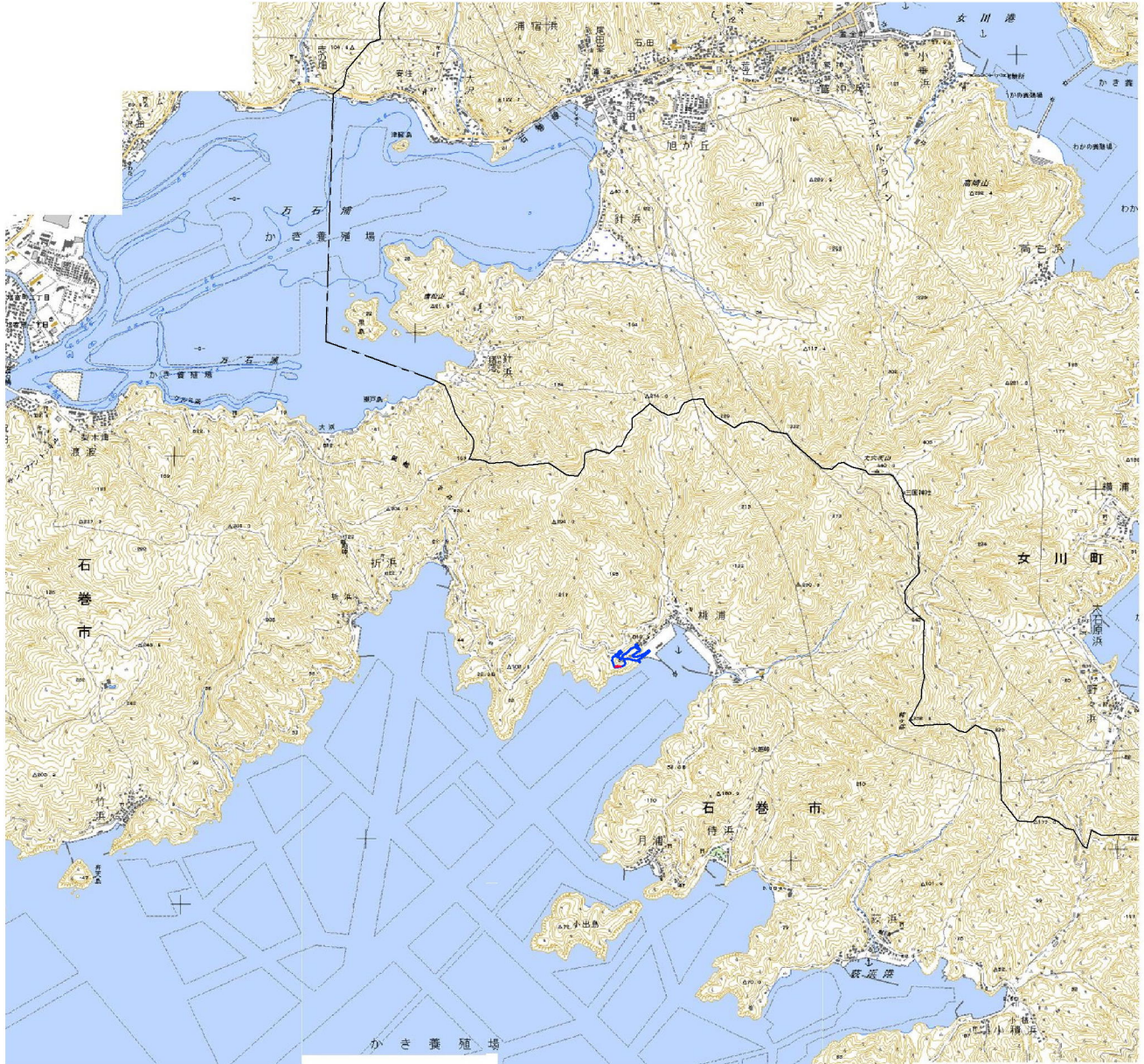
S=1/5,000



凡 例	
事 項	記 号
事業区域	
保安林の区域	
解除区域	



防災集団移転促進事業 保安林解除申請箇所位置図  
(石巻 桃浦地区) S=1:50,000



凡 例	
事 項	記 号
行政区界	———
事業区域	———
解除申請区域	■

記載事項	記載注 意
1 転用の目的に係る事業又は施設の名称	桃浦地区防災集団移転促進事業 (事業実施の根拠法令) 防災のための集団移転促進事業に係る国の財政上の特別措置等に関する法律
2 当該事業を行い、又は施設を設置する者の氏名及び住所	(1) 事業主体 宮城県石巻市 (2) 住 所 宮城県石巻市穀町14番1号
3 当該事業等の用に供するため当該保安林の土地を選定した理由	平成 23 年 3 月 11 日に東北地方太平洋沖地震が発生し、震度 6 強の激しい揺れとその後の沿岸全域に襲来した巨大津波は、多くの人命と住まいや公共施設等多くの財産を奪い、この地震と津波により、死者 3,145 名、行方不明者 447 名(平成 24 年 12 月時点)、全壊家屋 22,357 棟(平成 23 年 10 月時点)が失われた。 桃浦地区でも死者 6 名、60 世帯が被害を受けたため、石巻市は、低平地での住宅再建では安心して安全な生活を確保することは困難と判断し、低平地を災害危険区域に指定し、住民と話し合いながら高台への集団移転を決定した。 移転地の選定にあたっては、漁業従事者が大多数を占める住民意向を踏まえ、漁港に近くかつ海が見える場所で津波被害が想定されない高台を選定し、可能な限り保安林を回避するよう検討したが、漁業従事者にとって重要である漁港へのアクセス路や海が見える場所を確保するためには、当該保安林指定地を避けて事業区域を設定するのは困難であることから、やむを得ず当該保安林を選定したものである。
4 申請面積について必要とする根拠	当該地区への移転希望者は 7 戸となっており、住宅戸数と公共公益施設を確保することにより、1.6ha が開発面積として必要になる。 当該地区の設計にあたっては、道路構造令、開発許可制度便覧(宮城県)、石巻市開発指導要綱、宮城県土木設計マニュアル、宅地防災マニュアル等に基づき、石巻市建築指導課や各管理者と協議し設計したものであり、被災者の移転先住宅団地の確保として、必要最小限の面積である。
5 当該保安林の土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況	(1) 権利の種類・取得状況 (別紙 1 権利の種類・取得状況明細表のとおり)
6 事業等に要する資金の総額及びその調達方法	(1) 資金の総額 200,858,443円 (2) 資金の調達方法 復興交付金: 200,858,443円(第 2 回復興交付金 平成 24 年 5 月 25 日交付決定)

<p>7 事業等に要する経費</p>	<p>(別紙2 事業等に要する経費一覧表のとおり)</p>																																																																																																											
<p>8 事業等に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在</p>	<p>(1) 工事の開始及び完了の予定日</p> <p>全体 着工 平成25年8月・完了 平成27年3月  保安林部分 着工 平成25年8月・完了 平成27年3月</p> <p>(2) 工事の工程</p> <table border="1" data-bbox="555 577 1337 1176"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">工 種</th> <th colspan="4">H25 年度</th> <th colspan="4">H26 年度</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">土木 工事</td> <td>伐開工事</td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>切盛工事</td> <td></td> <td>●</td> <td>◆◆</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">植生工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td colspan="2">擁壁工事</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>◆◆</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">舗装工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td colspan="2">安全施設工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td colspan="2">排水工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>◆◆</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">防災工事</td> <td></td> <td>●</td> <td>◆</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>◆</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"> <span style="margin-right: 20px;">全体 ●——●</span> <span>保安林内 ◆-----◆</span> </p>	工 種		H25 年度				H26 年度				4	7	10	1	4	7	10	1	土木 工事	伐開工事		●	●						切盛工事		●	◆◆		●				植生工事								●	●	擁壁工事				●	◆◆	●				舗装工事								●	●	安全施設工事								●	●	排水工事						●	◆◆	●		防災工事			●	◆					◆										
工 種				H25 年度				H26 年度																																																																																																				
		4	7	10	1	4	7	10	1																																																																																																			
土木 工事	伐開工事		●	●																																																																																																								
	切盛工事		●	◆◆		●																																																																																																						
植生工事								●	●																																																																																																			
擁壁工事				●	◆◆	●																																																																																																						
舗装工事								●	●																																																																																																			
安全施設工事								●	●																																																																																																			
排水工事						●	◆◆	●																																																																																																				
防災工事			●	◆					◆																																																																																																			

8 事業等に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在

(3) 当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在

種類	規模 ( 構造 )		所在		
		単位	計	保安林内	保安林外
植生工	植生基材吹付工	m <sup>2</sup>	4,357.0	117.0	4240.0
擁壁工	テールアルメ擁壁 (平均高3.25m)	m <sup>2</sup>	245.0		245.0
	L型擁壁 (平均高1.0m)	m <sup>2</sup>	201.0		201.0
	ブロック積擁壁 (平均高2.5m)	m <sup>2</sup>	840.0	122.0	718.0
	重力式擁壁 (平均高1.0m)	m <sup>2</sup>	149.0		149.0
舗装工	区画道路 アスファルト舗装工 (車道)	m <sup>2</sup>	3,779.0	194.0	3585.0
	公園、緑地 ダスト舗装工	m <sup>2</sup>	693.0		693.0
	ガードパイプ	m <sup>2</sup>	566.0	36.0	530.0
安全施設工	フェンス	m <sup>2</sup>	53.0		53.0
	排水工	側溝 U形側溝 (300A)	m	1,787.4	75.8
側溝 U形側溝横断用300A		m	10.0		10.0
側溝 U形側溝600×800		m	22.8		22.8
雨水管 ポリコルゲートφ400		m	68.9		68.9
集水樹 内空800未満		個	108	5.0	103.0
集水樹 内空800以上		個	1		1.0
沈砂樹 0.6m×2.0m×6m		個	1		1.0

9 その他の参考となるべき事項

(1) 当該保安林の土地と併せて当該事業等の用に供される土地がある場合における当該土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況

番号	所在	地目	面積 (ha)	土地を使用する 権利の種類	権利等の取得 状況	登記名義人
1	石巻市桃浦字井戸入48-2	保安林	0.0481	使用承諾	H25.4.30	杉山 創
2	石巻市桃浦字井戸入49	保安林	0.0008	使用承諾	H25.4.30	木村 博明
	小計		0.0489			
3	石巻市桃浦字台22	畑	0.0384	使用承諾	H25.4.30	杉山 義明
	小計		0.0384			
4	石巻市桃浦字台6	宅地	0.0668	使用承諾	H25.4.30	杉山 彰
5	石巻市桃浦字台1-3	宅地	0.0628	使用承諾	H25.4.30	杉山 義明
	小計		0.1296			
6	石巻市桃浦字台32-1	雑種地	0.0308	使用承諾	H25.4.30	宮城県漁業協同組合
7	石巻市上ノ山字73	雑種地	0.0008	使用承諾	H25.4.30	宮城県
	小計		0.0316			
8	石巻市桃浦字井戸入38-1	山林	0.1274	使用承諾	H25.4.30	大山 茂
9	石巻市桃浦字井戸入61	山林	0.0209	使用承諾	H25.4.30	大山 静夫 3/4 大山 十兵衛 1/4
10	石巻市桃浦字台10	山林	0.0122	使用承諾	H25.4.30	大山 長七
11	石巻市桃浦字井戸入40	山林	0.0116	使用承諾	H25.4.30	木村 成一
12	石巻市桃浦字台18	山林	0.0070	使用承諾	H25.4.30	木村 長治郎
13	石巻市桃浦字台31	山林	0.0021	使用承諾	H25.4.30	木村 長治郎 1/2 木村 重一郎 1/2
14	石巻市桃浦字台11	山林	0.0165	使用承諾	H25.4.30	木村 傳右衛門
15	石巻市桃浦字台17	山林	0.0084	使用承諾	H25.4.30	木村 傳右衛門
16	石巻市桃浦字台16	山林	0.0085	使用承諾	H25.4.30	木村 博明
17	石巻市桃浦字井戸入41	山林	0.1427	使用承諾	H25.4.30	木村 みさほ
18	石巻市桃浦字台14	山林	0.0285	使用承諾	H25.4.30	佐々木 満壽子 <sup>マスコ</sup>
19	石巻市桃浦字井戸入43	山林	0.0157	使用承諾	H25.4.30	四野見 八千代
20	石巻市桃浦字井戸入44	山林	0.0220	使用承諾	H25.4.30	四野見 八千代
21	石巻市桃浦字台20	山林	0.0330	使用承諾	H25.4.30	杉山 彰
22	石巻市桃浦字台23	山林	0.0103	使用承諾	H25.4.30	杉山 彰
23	石巻市桃浦字井戸入56	山林	0.2570	使用承諾	H25.4.30	杉山 彰
24	石巻市桃浦字井戸入48-1	山林	0.0704	使用承諾	H25.4.30	杉山 創 <sup>ハジメ</sup>
25	石巻市桃浦字台2-1	山林	0.0027	使用承諾	H25.4.30	杉山 義明
26	石巻市桃浦字台4	山林	0.1508	使用承諾	H25.4.30	杉山 義明
27	石巻市桃浦字台15	山林	0.0348	使用承諾	H25.4.30	杉山 義明
28	石巻市桃浦字台19	山林	0.1568	使用承諾	H25.4.30	杉山 義明
29	石巻市桃浦字井戸入45	山林	0.0527	使用承諾	H25.4.30	三國 政一
30	石巻市桃浦字井戸入60	山林	0.0172	使用承諾	H25.4.30	杉山 義明
31	石巻市桃浦字台12	山林	0.1364	使用承諾	H25.4.30	村上 秀雄
	小計		1.3456			
32	無地番道路		0.0148	協議承諾	H25.5.24	宮城県
33	無地番道路		0.0008	協議承諾	H25.5.24	石巻市
34	無地番道路		0.0176	協議承諾	H25.5.24	石巻市
35	無地番道路		0.0058	協議承諾	H25.5.24	石巻市
36	無地番堤		0.0020	協議承諾	H25.5.24	石巻市
37	海		0.0024	協議承諾	H25.5.24	宮城県
	小計		0.0434			
	合計	37筆	1.6375			

<p>9 その他の参考となるべき事項</p>	<p>(2) 転用前後の用途別面積 (別紙3 転用後の用途別面積表のとおり)</p> <p>(3) 事業量及び事業の概要          ①事業名称：桃浦地区防災集団移転促進事業          ②施行者名：石巻市長          ③施行地区の区域：石巻市桃浦字井戸入48-2外36筆          ④施行面積：16,375㎡          ⑤事業費：200,858,443円          ⑥事業期間：平成25年度～平成26年度</p> <p>(4) 利害関係者の意見          石巻市長の同意を得ている。</p> <p>(5) 土量計算及び残土（又は不足土）の処理方法</p> <p>1) 土量計算の総括表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土量計算 区分</th> <th rowspan="2">切土 (㎡)</th> <th colspan="2">盛土</th> <th rowspan="2">残土 (㎡)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>切土転用土 (㎡)</th> <th>不足土 (㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業区域</td> <td>26,770</td> <td>9,500</td> <td>0</td> <td>17,270</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち保安林区域</td> <td>803</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>803</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 残土の処理方法          残土は他の復興事業の盛土材として使用する。</p>	土量計算 区分	切土 (㎡)	盛土		残土 (㎡)	備考	切土転用土 (㎡)	不足土 (㎡)	事業区域	26,770	9,500	0	17,270		うち保安林区域	803	0	0	803	
土量計算 区分	切土 (㎡)			盛土				残土 (㎡)	備考												
		切土転用土 (㎡)	不足土 (㎡)																		
事業区域	26,770	9,500	0	17,270																	
うち保安林区域	803	0	0	803																	

(別紙1) 権利の種類・取得状況明細表

番号	所 在	地目	面積 (ha)	使用面積 ( h a )	土地を使用する 権 利 の 種 類	権利等の 取得状況	登記名義人
1	石巻市桃浦字井戸入48-2	保安林	0.3439	0.0481	使用承諾	H25.4.30	杉山 創
2	石巻市桃浦字井戸入49	保安林	0.3463	0.0008	使用承諾	H25.4.30	木村 博明
	合 計	2 筆	0.6902	0.0489			

## (別紙2) 事業等に要する経費一覧表

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量		平均単価 (円)	金 額 (円)
土 工	伐開・伐木・除根		16,374	m <sup>2</sup>	220	3,602,280
	切 土 工		26,770	m <sup>3</sup>	300	8,031,000
	盛 土 工		8,582	m <sup>3</sup>	290	2,488,780
	運 搬 工		26,770	m <sup>3</sup>	660	17,668,200
	小 計					
植生工	法 面 工	法 面 整 形	4,357.0	m <sup>2</sup>	680	2,962,760
		植 生 基 材 吹 付	4,357.0	m <sup>2</sup>	3,000	13,071,000
	小 計					
擁壁工	テールアルメ擁壁	車 道	245.0	m <sup>2</sup>	33,800	8,281,000
	L 型 擁 壁	宅 地 擁 壁	201.0	m <sup>2</sup>	32,900	6,612,900
	ブロック積擁壁	道 路 擁 壁	840.0	m <sup>2</sup>	20,400	17,136,000
	重力式擁壁	道 路 擁 壁	149.0	m <sup>2</sup>	20,000	2,980,000
	小 計					
舗装工	アスファルト 舗 装 工	車 道	3,779.0	m <sup>2</sup>	2,340	8,842,860
	ダスト舗装工	広 場 歩 道	693.0	m <sup>2</sup>	3,100	2,148,300
	小 計					
安全施設工	ガードパイプ	GP-C-3E	566.0	m <sup>2</sup>	8,400	4,754,400
	フェンス	プラ擬木	53.0	m <sup>2</sup>	24,700	1,309,100
	小 計					
排水工	U 形 側 溝	3 0 0 A	1,787.4	m	10,600	18,946,440
		横 断 用 300A	10.0	m	10,600	106,000
		600 × 800	22.8	m	29,500	672,600
	雨 水 管	ポリコルゲートφ400	68.9	m	11,500	792,350
	集 水 桝	内 空 800 未 満	108	個	32,600	3,520,800
		内 空 800 以 上	1	個	42,200	42,200
	沈 砂 桝	0.6 m × 2.0 m × 6 m	1	個	850,000	850,000
小 計						24,930,390
防災施設工	素 堀 側 溝	300 × 300	425.4	m	1,230	523,242
	沈 砂 池	10 m × 10 m × 1.3 m	1	箇所	143,700	143,700
	ポリコルゲート管	φ 300	14.8	m	3,420	50,616
	小 計					
直 接 工 事 費						125,536,528
諸 経 費 ( 6 0 % )						75,321,915
合 計						200,858,443



## (別紙3) 転用後の用途別面積表

(単位: ha)

用地の現況 転用後の用途	保安林	山 林	畑	その他	計	構成比 (%)
住宅用地	0.0051	0.2163	0.0000	0.0000	0.2214	13%
道路用地	0.0274	0.3920	0.0139	0.0866	0.5199	32%
公 園	0.0000	0.0558	0.0000	0.0004	0.0562	3%
造成緑地	0.0164	0.6362	0.0245	0.0846	0.7617	47%
残地森林	0.0000	0.0453	0.0000	0.0330	0.0783	5%
計	0.0489	1.3456	0.0384	0.2046	1.6375	100%
構成比 (%)	3%	82%	2%	13%	100%	

代替施設計画書に記載すべき事項

代 替 施 設 計 画 書

記 載 事 項	記 載 注 意																																																														
<p>1 当該代替施設を実施する者が、当該保安林の土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況</p>	<p>当該代替施設計画は、事業計画に係る施設と一体をなすものである。</p> <p>事業計画書と同じにつき記載を省略した。</p>																																																														
<p>2 代替施設に要する資金の総額及びその調達方法</p>	<p>(1) 資金の総額 139,144,330円</p> <p>(2) 資金の調達方法 復興交付金：139,144,330円（第2回復興交付金 平成24年5月25日交付決定）</p>																																																														
<p>3 代替施設に要する経費</p>	<p>(別紙4 代替施設等に要する経費一覧表のとおり)</p>																																																														
<p>4 代替施設に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在</p> <p>注) 代替施設の計画にあたっては、別添の「開発行為の許可基準の運用について」に示す基準を満たすように計画すること。</p>	<p>(1) 工事の開始及び完了の予定日</p> <p>全 体 着工 平成26年1月・完了 平成27年3月 保安林部分 着工 平成26年1月・完了 平成27年3月</p> <p>(2) 工事の工程</p> <table border="1" data-bbox="555 1182 1334 1599"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="4">H25 年度</th> <th colspan="4">H26 年度</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植生工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>擁壁工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>安全施設工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>排水工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">全体 ●——●      保安林内 ◆-----◆</p> <p>(3) 当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在</p> <p>(事業計画書の8(3)の当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在のとおり)</p>	工 種	H25 年度				H26 年度				4	7	10	1	4	7	10	1	植生工事								●	擁壁工事				●	●				舗装工事								●	安全施設工事								●	排水工事					●	●		●
工 種	H25 年度				H26 年度																																																										
	4	7	10	1	4	7	10	1																																																							
植生工事								●																																																							
擁壁工事				●	●																																																										
舗装工事								●																																																							
安全施設工事								●																																																							
排水工事					●	●		●																																																							

<p>5 その他参考となるべき事項</p>	<p>(1) 当該保安林の土地と併せて当該事業等の供される土地がある場合における当該土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況 事業計画書と同じにつき記載を省略した。</p> <p>(2) 排水施設計画 1) 排水施設流量算出根拠  (別紙5 排水施設の設計のとおり)</p> <p>&lt;算出結果&gt; 上記の計算式で計算した結果、A流域は海へ直接放流し、B流域は既存排水施設を利用する事とした。</p> <p>A流域：施設能力 (0.869m<sup>3</sup>/s) ≥ 流出量 (0.350m<sup>3</sup>/s) B流域：施設能力 (0.299m<sup>3</sup>/s) ≥ 流出量 (0.034m<sup>3</sup>/s) 以上のことから、適正な排水能力を有している。</p> <p>2) 施行中の対策 工事施工中の排水については、事業区域外への濁水等を防止するため、適切な位置に沈砂池、素掘側溝を設置する。 (別紙防災排水計画図の通り)</p> <p>(3) 転用に伴う土砂流出の防止計画 1) 施工中の対策 工事期間中の堆砂量は300m<sup>3</sup>/ha/年とするが、3ヶ月に1度排砂する計画として設計堆砂量を算出する。(宅地防災マニュアルの解説)</p> <p>堆砂量 = 造成面積 1.64ha × 300m<sup>3</sup>/ha × 1/4 = 123m<sup>3</sup>/3ヶ月 ※事業区域全面積を対象とした。 計画沈砂池容量 = 10m × 10m × 1.3m = 130m<sup>3</sup> &gt; 123m<sup>3</sup> (別紙防災排水計画図の通り)</p> <p>2) 施工後の対策 海に直接放流する場合は、土砂による影響が広がらないよう放流前に沈砂柵を設ける。 堆砂量は1.5m<sup>3</sup>/ha/年として計算する。(防災調節池等技術基準(案)) (別紙5 沈砂柵検討書の通り)</p> <p>(4) 流末処理の方法 ① 表面排水 U型側溝等により導水し、流末排水施設に排水する。 ② 流末処理 必要排水断面を確保し、海と既存排水施設に流下させる。 ③ 調整池 県河川課との協議の結果、調整池の設置は必要ない。</p> <p>(5) 切土法面の処理方法 切土法面は、法面勾配 1 : 1.5 (地質調査より) 植生基材吹付、盛土法面 1 : 1.8とし種子吹き付にて施行し早期緑化に努める。</p>
-----------------------	--

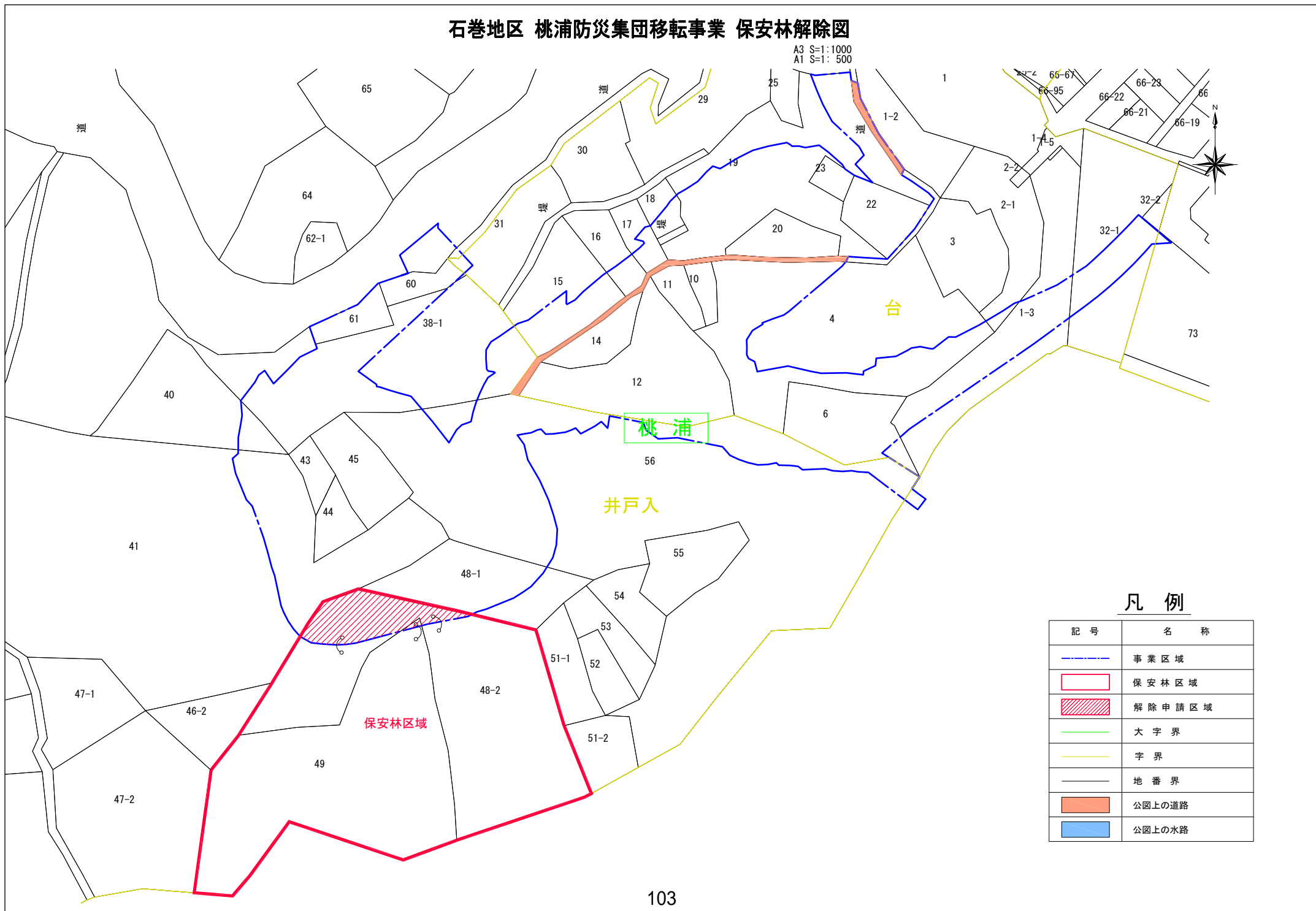
5 その他参考となるべき事項	(6) 他の法令による土地利用の制限				
	種 類	面 積 (ha)	他の法令による 土地利用の制限		土地使用権の種類 及び取得状況
			法令の名称	許認可年月日	種類
	農地転用許可	0.038	農地法	平成25年8月16日予定 (第11回復興整備計画公表)	—
開発許可	1.638	都市計画法	平成25年8月16日予定 (第11回復興整備計画公表)		
(7) 残置森林、造成森林及び緑地について 開発区域内の造成に影響しない範囲は残置森林とし、造成によって生じた法面や緑地は植生基材吹付、種子吹付、中低木植栽を施工する。 なお、造成森林は配置しない。					

(別紙4) 代替施設等に要する経費一覧表

工種	細別	構造規格	数量		平均単価 (円)	金額 (円)
植生工	法面工	法面整形	4,357.0	m <sup>2</sup>	680	2,962,760
		植生基材吹付	4,357.0	m <sup>2</sup>	3,000	13,071,000
	小計					16,033,760
擁壁工	テールアルメ擁壁	車道	245.0	m <sup>2</sup>	33,800	8,281,000
	L型擁壁	宅地擁壁	201.0	m <sup>2</sup>	32,900	6,612,900
	ブロック積擁壁	道路擁壁	840.0	m <sup>2</sup>	20,400	17,136,000
	重力式擁壁	道路擁壁	149.0	m <sup>2</sup>	20,000	2,980,000
	小計					35,009,900
舗装工	アスファルト舗装工	車道	3,779.0	m <sup>2</sup>	2,340	8,842,860
	ダスト舗装工	広場歩道	693.0	m <sup>2</sup>	3,100	2,148,300
	小計					10,991,160
排水工	U形側溝	300A	1,787.4	m	10,600	18,946,440
		横断用 300A	10.0	m	10,600	106,000
		600 × 800	22.8	m	29,500	672,600
	雨水管	ポリコルゲートφ400	68.9	m	11,500	792,350
	集水桝	内空 800 未満	108	個	32,600	3,520,800
		内空 800 以上	1	個	42,200	42,200
	沈砂桝	0.6m × 2.0m × 6m	1	個	850,000	850,000
	小計					24,930,390
直接工事費						86,965,210
諸経費 (60%)						52,179,120
合計						139,144,330

# 石巻地区 桃浦防災集団移転事業 保安林解除図

A3 S=1:1000  
A1 S=1:500



## 凡例

記号	名称
--- (Blue dashed line)	事業区域
— (Red solid line)	保安林区域
▨ (Red hatched)	解除申請区域
— (Green solid line)	大字界
— (Yellow solid line)	字界
— (Black solid line)	地番界
— (Orange solid line)	公園上の道路
— (Blue solid line)	公園上の水路

# 石巻地区 桃浦防災集団移転事業 事業計画図兼代替施設設計画図

A3 S:1:1000  
A1 S:1:500

凡例

記号	名称
---	事業区域
■	保安林区域
■	解除申請区域
■	植生工
■	擁壁工
■	舗装工
■	排水工
■	造成工(切土)
■	造成工(盛土)
■	残地森林

工種	標準(積算)	単価	数量		単価
			型算式	計測式	
植生工	植生材料積算	円	4,267.0	117.0	2014842
擁壁工	コンクリート擁壁(25cm)	円	345.0		345.0
	ブロック擁壁(90cm)	円	201.0		201.0
	ブロック擁壁(120cm)	円	640.0	122.0	10734533+2
	重力式擁壁(90cm)	円	143.0		143.0
舗装工	アスファルト舗装(厚20cm)	円	3,729.0	194.0	3519.0
	コンクリート舗装(厚10cm)	円	933.0		933.0
安全施設工	ガードパイプ	円	165.0	36.0	23421+222
	フェンス	円	53.0		53.0
排水工	既設	円	7,387.4	32,244.4	
	新設	円			561+55.8+12.3+17.7+15.3+28.8+88.2+42.2+27.4+37.8+64.32+58.1+41.3+31.8+6+2.1+8.8+8.8+33.8+4.0+6.1+3.2+11.7+61.0
	既設	円	15.0		0.4+5
	新設	円	22.8		10.5+1.9
植生工	樹木	円	63.0		2.2+5.1+9.7+2.0+34.7+18.7+5.4
	草花	円	126.2+3	5.0	10.1+25.1+30+2+4+8+6+5+0+1+4+5+4
	植生	円	1.0		1.0
	植生	円	1.0		1.0

